

平成 28 年度 NACCS 地区協議会議事概要

- I 開催期間：平成 28 年 4 月 19 日（火）から同年 6 月 16 日（木）まで
- II 開催地区：（航空）成田空港、羽田空港、中部空港、関西空港、福岡空港
（海上）札幌、仙台、東京、横浜、清水、名古屋、大阪、神戸、広島、博多、那覇
- III 出席委員等：委員及び当社からの出席者については、後掲各地区における「出席委員等名簿」を参照。また、当該名簿に記載された出席者のほか関係者も出席。

IV 議事概要

1 当社からの説明事項

配付資料に基づき、説明を行い、質疑応答を行った。（質疑応答内容については後記）

（1）事業計画の概要

- イ 平成 27 年度活動報告
- ロ 平成 28 年度事業計画の概要

（2）平成 27 年度の主な取組み

- イ NACCS センターの株式売却
- ロ 組織変更について
- ハ CY 搬出入関連業務
- ニ NACCS の海外展開

（3）お客様満足度向上への取組みについて

（4）システム参加状況について

（5）プログラム変更について

（6）第 6 次 NACCS 移行に向けてのお客様の準備について

2 意見交換

配付資料に基づき、意見交換を行った。（意見交換内容については後記）

意見交換テーマ（資料）：「各種セミナーとお客様への情報提供の充実について」

（1）皆様からのご意見の集約

（2）皆様からのご意見を踏まえた今後の対応等について

（別添 1）NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の検討案の提示

（別添 2）NACCS 掲示板の新着情報の見出しをいち早くチェックできる機能(RSS)等の紹介

（別添 3）平成 28 年度 NACCS 地区協議会（意見交換）《ご意見記載フォーム》

（別添 4）業務講習会資料等一覧

V 主な質疑内容等

当社からの説明事項等に関する主な質疑の内容は次のとおり。

【第6次NACCS 関係】

(委員) 海上システムの航空貨物取扱廃止について、現在、海上システムで航空貨物を取扱っている業者は、共用に変更するとの事だが、今後、海上業者が航空貨物を取扱いたい場合は、新規に共用の申請をするという事になるのか。

(当社) 現行の利用契約では「海上」「航空」「共用」のシステム区分となっていますので、現行NACCSから「共用」への変更手続きを行うことが可能です。できるだけ早めに手続きをしていただき、航空業務の操作等に慣れていただければと思います。共用化に関しては、保税での対応と通関での対応がシステム更改までに出来ないとシステム処理が出来なくなります。

なお、現行契約の回線種別によっては、回線料金が増額となりますのでご注意ください。回線料金が増額となるケースは、以下のとおりとなります。

- ① 現在、ダイヤルアップを除く専用線及びブロードバンド回線を利用されており、現行NACCSの内にシステム区分を共用に変更する場合。
- ② 現在、ダイヤルアップ回線を利用しており、現行NACCSの内に回線を専用線・ブロードバンド回線へ変更し、加えてシステム区分を共用に変更する場合。

航空は、24時間365日の保守であり、共用化は、航空も使える回線となるので保守に厚みがでてまいります。まずは、現契約の回線種別を確認いただき、早い段階で共用化を進めていただければと思います。

また、次期NACCSの回線利用料金については、航空・海上の区分を廃止し、航空・海上で回線料金を共通に致します。さらに保守については、平日9時から18時又は、24時間365日のどちらかを選択していただくオプションメニューとなります。なお、次期NACCSの回線料金は、平成29年7月から適用されます。

netNACCSをご利用いただいているお客様につきましては、回線料金はかかりませんのでお早めに手続きしていただければと思います。

(委員) 第6次NACCSにおいて、海上貨物を航空貨物に切り替えて申告するケースがあったが、貨物情報を作成する段階から航空貨物として登録する仕様に切り替わるとの理解でよいか。

(当社) ご認識のとおりです。海上システムで作成した情報が途切れることで、再度航空システムへ登録するための作業が発生しています。登録した情報が途切れてしまうことについての解消策です。

(委員) 海上システムの航空貨物取扱廃止に伴う対応について、「海上」から「共用」への切替との事だか最初から自動的に「共用」となるよう検討してもらえないか。昔、保税蔵置場でNACCS導入が上手く進まなかった。航空貨物が入ってくると「海上」のみの場合、NACCSで搬入確認がとれずマニュアル扱いとなってしまう。「共用」までの切替に時間を要し対応が遅くなる可能性がある。

(当社) センターも懸念している部分です。次期NACCSにおいては、通関業者が「共用」への切替を行っても、保税蔵置場が「共用」にならないと航空貨物への対応が出来ません。財務省、税関様と協力しながら推進していかなければならない事と考えており、全国各地で説明会を実施し、周知を行っているところです。また、システムだけ共用化を行っても、航空業務の習熟も必要であり、早めに意識していただいて進めていただくことが重要であると考えています。本年10月以降の利用申込みの中で個別対応は難しいとしても、状況を踏まえ一括での「共用化」を考える余地はあると考えています。

(委員) NACCS回線の区分変更(海上→海上・航空)に関する契約手続きについては、現段階から変更手続きを行うことは可能か。

(当社) 税関官署が航空対応済みであれば、随時NACCSサポートシステムから契約変更は可能です。

(委員) 次期NACCSに向け、海上・航空の共有化を行う事により、コスト負担が発生するのか。

(当社) netNACCSでは、特にコスト負担は発生しません。一般NACCSにつきましても基本的には次期NACCSにおける航空単体のシステムと海上・航空共用のシステムは同額となりますが、海上単体のシステムと比較すると若干コスト負担が発生します。

詳細は、本年秋頃に関催予定の利用申込及びシステム設定調査説明会でご説明予定としておりますので、是非ご参加頂きご検討をお願いします。

(委員) 関係業者の中には、次期NACCSから、海上システムで航空貨物が取扱えなくなる事を認識されていない方が多く見受けられるので、関係業者全体へ周知徹底をお願いします。

(当社) 関係業者の皆さまには、あらゆる機会を通じてお伝えするとともに、本年秋頃開催予定の説明会では契約変更の案内を行う予定です。皆様におかれましても、関係業者の皆さまにご周知頂きますよう、引き続きご協力願います。

(委員) これまで海上システムしか利用経験のない業者が、今後航空システムを処理するにあたり、例えば、輸出業務では海上システムが輸出管理番号をキーとするのに対し、航空システムではAWB番号をキーとしたり、海上システムと航空システムで業務コードが異なるなど、オペレーション方法が大きく異なります。混乱を招かないためにも、海上と航空の違いについて講習会などでの周知をお願いします。

(当社) 弊社としても同様の認識は持っておりますので、講習会等の機会を通じて周知できるよう検討していきたいと思っております。

(委員) 次期 NACCS で新たに追加予定の機能や画面などについて、現行 NACCS と比較できる資料があればご提供をお願いします。

特に、新規業務や新機能は、それだけを纏めたものがあれば利用者にとって実用的である。

(当社) 弊社としても、次期 NACCS に向け必要な資料は提供したいと考えており、現行 NACCS との比較資料や新規業務等に係る資料についてご意見があったことは承っておきます。

(委員) Web-NACCS はどのようなイメージのものか。

(当社) パッケージソフトを利用することなく、インターネット上のサイトにアクセスしていただき、ID及びパスワードを入力してログインしていただくものです。

(委員) メール処理方式廃止に伴い netNACCS の導入を予定しているが、併用期間中に 1 台の PC で管理資料を管理したい為、メール処理方式と netNACCS を同じ PC にインストールしたいと考えているが可能か。

(当社) NACCDS 掲示板にある EDI 仕様書 6.4.2 をご説明し、これに準拠したご利用をお願い致します。

【対応 OS,ブラウザ関係】

(委員) 対応ブラウザについて、NSS では Edge は未対応とのことであるが、IE11 のみ対応という理解でよいか。

NSS の推奨環境と、自社システムの動作環境が違うため、端末を複数用意している。

このような問合せを他社から受けることはあるか。また、他に回避する方法はあるか。

(当社) デジタル証明書の取得について、インストールツールに関しては各社様のセキュリティレベルの問題でダウンロードがうまくいかないといったお客様もいらっしゃいますので、従来の方法もご用意しています。

ご質問の件は、お客様のシステムのご利用環境を詳しく説明していただき、個別に対応させていただきたいと思っております。

(委員) 現行 NACCS については Windows10 に対応する予定はあるのか。それとも、対応するのは第 6 次 NACCS からなのか。弊社の機器の入れ替えの都合もあるので対応時期をお伺いしたい。

(当社) 現在、現行 NACCS について、Windows10 対応に向けて作業を進めている段階です。早々にご報告したいと思っております。

(委員) Windows Vista を現在利用中で更改前にサポート終了するが、今後の使用可否についてはどのようにになっているか。

(当社) 平成 29 年 10 月の第 6 次 NACCS で windows Vista は動作対象外となっています。マイクロソフトのサポート終了は平成 29 年 4 月です。それまでに端末の入替、OS のアップグレードをお願いします。

【問合せ集約化関係】

(委員) 問合せ業務が本社集約となれば、以降の相談窓口は、全てヘルプデスクとなるのか。

(当社) 原則、お客様からの相談窓口はヘルプデスクとなる予定で検討を行っております。今後、お知らせできる段階になれば、速やかに皆様方へご案内させていただきます。

(委員) 以前、航空業務案件について、夜間時間帯にヘルプデスクで対応してもらったが、後続業務がうまく進まなかった事案が何度かあった。今後、次期 NACCS 更改に向け更に相談も増える中、お問合せ業務がヘルプデスクに集約されるのであれば、これまで以上にヘルプデスクの対応をしっかりともらいたい。

(当社) ヘルプデスクの知識・技量向上等に向け、これまで以上にサービスの向上に努めてまいります。貴重なご意見有難うございました。

(委員) NACCS センターの組織変更に伴う問合せ業務の本社集約により電話対応がヘルプデスクへ一本化され、現在、事務所へのフリーダイヤルはヘルプデスクへ自動転送されています。今後は、事務所の人も減り、本社に集約されてしまうのか。

また、東海事務所へは、現在も、次期 NACCS 対応への準備段階として、契約変更や複雑な案件などの様々な問合せや相談をしており、順調に社内検討を進めている。当該対応(次期 NACCS 関係の相談等)について、引き続き、東海事務所に対応するのか。

(当社) 本年 4 月には NACCS センター内の大幅な組織変更を実施しました。東海事務所では 6 月 6 日以降、フリーダイヤルに掛けられたお電話はヘルプデスクへ自動転送されるよう変更させていただいております。このような昨今の対応は、お客様対応の品質向上とセンターにおける業務効率化の観点から実施させていただいております。

従前からご相談いただいている契約案件等に関わるお問合せ、ご相談については、ヘルプデスクで全てを対応するのは困難と考えております。集約化によって皆様の利便性を損なうような対応は考えておりませんので、ご照会のような場合には、フリーダイヤルは自動転送されますので、東海事務所の固有電話番号へ直接お掛けいただき、引き続き、東海事務所等にご相談いただければと思います。

【機能、仕様関係】

- (委員) netNACCS のデジタル証明書が切れる1ヶ月位前に、管理責任者へメール通知する機能を検討したい。
- (当社) 端末のデジタル証明書の有効期限を確認し、各端末の画面上に更新期限の到来を通知するツール「デジタル証明書監視ツール」をご提供させて頂いておりますので、そちらをご活用頂ければと思います。
- (委員) NACCS パッケージソフトを使用していますが、送受信電文が溜まってくるとソフトの動作が徐々に遅くなっていくケースがあるので改善を希望する。
- (当社) 次期 NACCS においても改善予定はございませんので、定期的な電文削除をお願いいたします。
- (委員) 専用口座からリアルタイム口座に切替えたが、リアルタイム口座を使用して AMC（修正申告）を行った場合、修正申告控えに延滞税が出力されない、専用口座の場合は出力されていたが、出力できるよう仕様変更できないか。
- (当社) リアルタイム口座を利用して AMC を行った場合、専用口座とは異なり AMC にて納付処理が行われず、延滞税が決定されないため、修正申告控えには滞税額を出力しません。延滞税は AMC 後、MP2(MPN 消込)という納付処理で口座不足、利用時間等をチェックして納付処理を終えた後に決定します。MP2 後に配信されるリアルタイム口座支払完了通知情報では延滞税額が出力される仕様になっています。システム処理の問題がありますので仕様変更は難しいと思われる。

【その他】

- (委員) 過去、システム処理において、官民双方で仕様を確認すべき事案があり、長時間を要したことがあったが、ヘルプデスクは、民間利用者からの問い合わせのみ対応し、官公庁から問合せ出来ないのか。
- (当社) 民間利用者様からのお問い合わせのみ対応させて頂いております。
- (委員) 業務継続計画（BCP）策定にあたり、大規模災害時における NACCS の対策や対応状況等を把握しておく必要があるが、公表できる部分があれば公表してもらいたい。
また、大規模災害発生時における NACCS システムの運転状況は、どのような方法で利用者へ通知されるのか。
- (当社) 大規模災害時の対応について、皆様方にお知らせできる内容があれば、後日、委員の皆さまへお伝えさせていただきます。

(委員) 日頃業務を行っているうえで、関係業者の中には、NACCS の存在を知らない方も見受けられるので、もっと NACCS の認知度を高めて頂くようお願いする。

(当社) 一人でも多くの関係業界の皆さまに NACCS をご認識いただけるよう、引き続き、広報活動の強化に取り組んでいきたいと思ひます。

(委員) 第 6 次 NACCS 更改後、次期に向けたプロ変要望があれば、関西事務所へ伝えればよいか。

(当社) 第 6 次 NACCS 更改直後は、バグ等のシステム不具合の解消に注力する必要がある為、すぐにプロ変に対応するのは難しいと考えておりますが、ご要望がございましたら関西事務所へ提出していただければ結構です。

VI 意見交換

1 趣旨説明

弊社では、各種セミナーの充実やお客様への情報提供の充実を図ることを通じて、お客様の視点に立ったサービスの提供に努めております。今回の地区協議会では、講習会の実施や NACCS 業務に関する参考資料等の NACCS 掲示板への掲載等、これまでの取り組み状況についてご報告させていただくとともに、更なるサービス向上に向けて意見交換を実施させていただくことといたしました。事前意見の提出にご協力いただき、また、日頃から皆様をご訪問した際にも貴重なご意見を多数いただき、大変ありがとうございます。頂戴したご意見を弊社でも検討させていただきまして、今回プランをご提示し、さらにご意見をいただきまして更に改善を図っていきたくと思ひます。

2 ご意見及び回答

(1) 成田空港地区

(委員) (別添 1) NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の新設について、業務コード集は掲示板の括りの中にはありますが、NACCS 上の申告画面で使用するコードは、この業務コード集に全て集約されていない。色々探しヘルプデスクへも問合せをすると掲載場所を教えてもらえる。原産地識別コードについては、今の業務コード集には掲載は無かった。通関担当者も複数回の問合せをしている、その時は判っても、また次の時には情報は複雑な場所にあるので、また問合せをしないと判らない。コンパクトに纏めて頂いているので、掲示板を開くケースは、現場の担当者が業務コードを探す時が非常に多いと思われる。また、今後、TPP 等 EPA の関連も含めコードが複雑に増えていくことが想定されているので、コード集を見れば、全て集約されている状況にして頂けると非常にありがたいと思ひている。

(当社) 原産地識別コードについては、税関関連の事務処理要領に掲載されていますが、そのようなものが NACCS の業務コードの形では、拾い切れていないというご意見かと思ひます。掲示板情報のメンテナンスの関係もありますので課題となりますが、ご意見を戴きました TPP の関連は、皆さんが、業務に慣れるまでの間は確実に確認出来るような場所へ掲載した方がよいかと思ひますので、社内で検討させて頂くとともに、関係官庁様ともご

相談して掲示の仕方も工夫させて頂きたいと思います。

(2) 羽田空港地区

(委員) (別添1) NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の新設について、これが掲示板に見やすい形で掲載されていれば、実際に NACCS を使うオペレータ側で調べることができて、業務に活用できるものになると思う。

(当社) 現在、日々のお問い合わせを受け付けるお客様に近いヘルプデスクオペレータにもヒアリングを行っています。実際に NACCS をご利用されている方々に「これはいい」「これはダメ」という率直なご意見をいただき、使い勝手の良いものを目指したいと考えています。

(3) 中部国際空港地区

(委員) 掲示板のアクセス件数等の分析はされているか。アクセス件数が多い資料を前面に出した方が更に見易くなると思う。

(当社) 掲示板のアクセス件数等の分析は行っております。

従前、掲示板のご利用は、日頃お使いいただく業務コードを照会するための目的で使用されることが多かったのですが、現在では業務が多様化し、業種毎にご覧いただく情報が違ってきています。掲示板の情報も非常に多くなり、どこに必要な情報があるのか分かり難くなっています。お客様が見たい情報が確実に検索できているのか、検索できず結果的にアクセスが少ないのかなど、引き続き分析が必要であると考えております。

(委員) NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の新設について、業務の流れが表示されていて非常に見易く、仕様書や FAQ にリンクが張られているので分かり易い。以前に、掲示板から仕様書を確認しようとしたところ、そもそも業務コード自体が分からないためアルファベットから検索することができず、結果的に確認したい内容や資料に到達するまで相当時間が掛かってしまった。今欲しい情報を一早く検索できるように改善されると思う。

また、講習会について、港方面で開催していただいている講習会に今までも参加したかったが、遠方でもあり業務の都合上一度も参加できなかった。セントレアが開港して 11 年になるが、今年初めて、空港地区で保税講習会を実施していただき非常に有難かった。NACCS 担当者も機械的に覚えている部分が多く、業務を理解して入力している者が少なくなっている現状の下、今回の講習会では根本的な部分も説明もあったので、担当者の理解はかなり深まった。引き続き、講習会を実施していただき開催頻度も増やして欲しい。

(当社) クイックメニューについてのご感想有難うございます。

現在、日々のお問合せ業務を行っているヘルプデスクオペレータにもヒアリングを行っております。委員の皆様にも率直なご意見をいただき使い勝手の良いものを目指したいと考えております。

また、中部空港における講習会開催のご要望については、関係業会様と調整して継続的に実施する方向で検討させていただきます。皆様にとって満足度の高い講習会となるよう、皆様のご意見ご要望を踏まえ、分かり易い資料、説明方法等について適宜見直して参ります。

(委員) 他省庁業務については NACCS センターに言うことではないと思うが、業務仕様に関する要望事項などを他省庁の担当者と意見交換できる場はないか。

(当社) 他省庁関連についても NACCS センターにご意見を言っていただけて結構です。制度、手続関係は他省庁のご担当者に聞いていただくのが一番ですが、NACCS センターとしてもお客様のニーズとして把握していきたいので、お聞かせ頂ければ有難いです。但し、現在は、6 次の更改に向けプログラム変更は凍結させていただいている状況です。

(4) 関西空港地区

(委員) NACCS 掲示板の掲載に関して、業務エラーコード毎に原因や対応方法を掲載していただきたい。エラーコードに関する掲載内容の充実を希望する。

(当社) ご要望があったことは関係部署へ伝えさせていただきます。

(5) 福岡空港地区

(委員) 掲示板の講習会資料について、弊社では NACCS の手順書を作成しているので利用していない。

(6) 札幌地区

(委員) 実際に作業している社員に NACCS 掲示板について聞きますと、何かあった時に必要な情報が探しにくいとの意見がある。掲示板において必要な情報を探しやすくすることで、電話での問い合わせが減るのではないかと思う。

(当社) ヘルプデスクの問合せの中でも、コードの掲載場所に対する問い合わせが多くなっております。これは、ご指摘のとおり、コードの掲載場所が分かり難いということになりますので、「(別添 3)【参考】業務コード集掲載以外のコードについて」でお問い合わせ実績を確認しました。

特に原産地証明識別コードについては、コード集掲載ではなく、IDA の業務仕様書または、電算関係税関業務事務処理要領に記述されているものですから、見つけ難い状況になっているのではないかと推測しています。このようなコードについてのご案内も掲示板に掲載させていただければ、お問い合わせが減るのではないかと考えております。

(委員) 問い合わせ事項を網羅して最終的には全ての事例が掲示板で確認できるようにしていただければ良いと思う。現在、CY に対して他の業種から問い合わせがあるが、センターに確認するよう対応すると、理由はわからないが、電話しづらいとのこと。掲示板の問合せ事項を充実化させることで、電話しなくても、掲示板での確認ができればお互いに電話での対応が減ると思う。

(当社) ヘルプデスクに電話し難いというご意見は、大変参考になります。解決策を提示させていただくということで、ヘルプデスクの対応として過去の事例を積み重ね、お客様の状況を確認させていただき適切な事例を抽出して回答しています。その中で問い合わせが多い事例をよくある問合せに反映させていただいております。それを皆様が、簡単に検索できるようになればお問い合わせが減るものと考えています。また、ご指摘から、電話よりもメールやインターネットに慣れた世代に適した方法の選択の充実も必要と考えました。

(委員) 今はないが、以前ヘルプデスクの問合せで待たされるが多かった。若い実務担当者ですと日中帯に電話で待たされるのであれば、メールで問合せをしてメールで回答してもらった方が良いという意見が多い。時間短縮につながると思うので、メール対応の拡充をしていただきたい。ただし、内容が複雑なものについては、電話での確認も必要かと思うが、更に、今回の「クイックメニュー」のように見てわかるものを回答メールで示す等すれば、相互にメリットとなるのではないか。

(当社) 時間短縮につきましては、満足度調査でもご意見をいただいております。対応する時間と、処理する時間に分けて弊社内で検討を進めています。メール対応につきましては、掲示板でもご案内をしておりますが、ただ、メールでお問い合わせをいただいても追加での確認事項があれば電話で確認させていただいているのが現状です。ご意見をいただきましたとおり、電話対応だと一旦仕事を中断してしまうので、並行して仕事ができるメールでのお問い合わせ対応を主とすることも一つの改善策と考えております。これは弊社内で更に検討させていただきたいと思っております。

緊急の案件をメールで対応して遅れたら問題がありますので、余裕があればメールでの問合せが良いと思います。また問合せ対応について、これを迅速に対応するには問合せを削減する取り組みが必要であると考えています。現在の取り組みは、一つ目として、ヘルプデスクオペレータの技能向上と処理時間をシステム化で短縮する。二つ目として、問合せそのものを減らさなければならぬため、掲示板情報の充実を図っています。さらに、メールでの対応を増やすことで、電話対応が減るということが今回、新たな気づきでもありました。

また、電話対応のシステム化も検討しており、次期 NACCS に向けヘルプデスクの基盤システムの見直しも実施しているところです。総合的に、お客様へのサポートの質を向上して参りたいと考えております。

(7) 仙台地区

(委員) (別添1) NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の新設について、「輸出通関」「輸入通関」とある。こちらをクリックすると通関業務のみではなく、輸出や輸入関連業務の全てが表示されるのであれば「通関」の文字は入れない方がよいのではないかと。輸出・輸入のボタンにして、各業種別にした方が判り易いと思う。ここに「通関」と文字を入れると、他業種の保税やCYを探してしまう可能性がある。若しくは業種別に用意した方がより分かりやすいと思う。

(当社) 弊社としても、このグループ化について通関・保税・CY等、括りどうするかが一番難しいとっております。ご自分の業務の中で使われる業務が目前に並んでいると非常に使い勝手が良いという意見があり、一方でCYの方から業務の前後に通関業者様との関係があるので、同じ業務フローを見ながら、入力者は誰になっているのか？お互いどのような入力をしているのか？トラブルになっていて業務処理が進まない場合は何が原因なのか？お互いに同じ業務フローを見ながら、こういった確認するのが良いのでは、というご意見もあります。業種毎に細かく分けるとこの良い部分が出なくなってしまうので、出来るだけ関連する業種をグループ内で使えると良いのではないかと考えます。この構成については、皆さまからご意見を頂きながら工夫させて頂きたいと思っておりますので、是非CY業種様からもご意見を頂きたいと思っております。

(委員) 輸出入共通業務より、輸出・輸入と分けて頂いたほうが、調べやすいと思う。

エラーが発生した場合に、エラーコードのみではなく処置欄に対処コードなども入れて頂けると、より使いやすくなると思う。

CYにてCYA業務後に搬入情報を、一括取消が出来れば良い。

出港前報告制度の中で、DMF業務を行う前に事前通知(HLD・DNU)が発生した際に、エラーが何処の部分なのかが、分ると良いと思う。

(当社) 輸出入共通業務のグループ化は、弊社にてさらに検討させて頂きます。あまり細かく分けるのではなく、輸出・輸入の流れで各業種の方が使われるとの前提で考えさせて頂きます。

(委員) NACCS 掲示板から業務コード集に画面遷移した際に、デフォルトで「航空」のタブが表示されてしまうが、私は海上業務がメインのため、システム的にタブを「海上」にして頂ければと思う。気付かずに「航空」タブのままで業務コード集を調べてしまうということがある。ユーザーごとに設定ができるとういことかと思う。

(当社) あえて航空としている訳ではなく、私共で気付いていない部分でした。このような、ご意見を頂けますと非常ありがたいです。こちらは検討させて頂きます。

(委員) 「業務別クイックメニュー」の業種分類については、関連部分が重複しているかと思う。きれいに分けることは難しく、重複していても構わないので、それぞれ該当する部分に表記した方が良いのではないかと思う。現行は、該当する部分に辿り着くまでに色々な所を確認しなくてはならないため大変である。データベースの入口を一つとして、色々な所へリンクするようにして頂けると利便性が高まるのではないかと思う。

(当社) ご意見のとおりと思います。元の情報は一カ所にありますので、業種グループの入口のページとリンク設定の工夫により、業種が重複してもご意見が実現出来るかと思しますので、検討をさせていただきます。

(当社) これまでに頂いたご意見から調べたところ、原産地識別コードについて、弊社ヘルプデスクへのお問合せが非常に多く、内容としまして「原産地識別コードは何処に掲載されているか？」とのお問合せです。こちらは税関様の電算関係税関業務事務処理要領の中に掲載がある、原産地識別となっています。コード化されていますので、NACCSコードとご認識されている方が多いのですが、NACCSコード集の中には掲載されておらず、事務処理要領の中で幾つかコード設定があります。このコードの掲載場所が中々判らないというお問合せが多くなっています。こちらにつきましては、同様なコードを一覧にしてデータの格納場所をご案内出来れば、お問合せも減るかと思しますので、検討をさせていただきます。

昨日もご意見を頂きましたが、電算関係税関業務事務処理要領につきましては、国の機関の処理要領を掲載させて頂いている関係から、PDFの状態に掲載されております。細かく見られないとのご意見もあります。また業務講習会資料との連携が無いため、どうにかして頂きたいとのご意見もあります。私共が提供しております講習会資料等は、システムの使い方を目的に説明していますので、コード使用であったり、パッケージソフトの使い方が中心となっていますが、実際は、官業務や民間業務の流れの中でシステムを使用することとなりますので、通関手続等は、法令通達の事務処理要領等の法令の中でご利用いただいている事から、上手く資料と連携が取れるようにしてほしいとのご意見でした。事務処理要領や他省庁様の通達につきましても、ご利用のお客様が見やすく使い易い方法で掲示をするということについて、今まで配慮が足りませんでしたので、官庁様と調整をさせて頂き、検索やページ確認などが使い易い表示であることや、弊社でご用意しています資料に関連ページを表示させて頂くような工夫を調整させて頂きたいと思っております。

(8) 東京地区

(委員) (別添1) NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の新設について、NACCS 掲示板について、個人的にはあまり多く使っていないが、階層構造が複雑で行ったり、来たりしないと必要としている情報にたどりつかない。業務コード別に見ていけるのは良いと思う。

(当社) ご意見いただきありがとうございます。

(委員) 今はあまり問題ないが、以前はフリーダイヤルや直電に電話してもつながらず大変困った経験がある。今回掲示板情報を整理していただいて、まずは、掲示板の情報で自己解決して、それでも分からない時にヘルプデスクに電話をかけるような、緊急を要する場合のヘルプデスクという位置づけにした方がよいと考えている。

(当社) ご指摘いただいた通り、ヘルプデスクへの問合せを少なくするという方針のもと、掲示板情報の改修を進めています。ヘルプデスクへの電話がつながり難いという点に関しましては、ヘルプデスクのオペレータの処理時間をどう短縮するかということが課題となります。処理時間を短縮することによって次の電話に早く対応できることとなります。

また、オペレータの技術を向上させ対応力を高めたいと考えています。もう一つは、お問い合わせをどう減らすかということになりますが、ヘルプデスクに問合せをしなくても直に解決できるよう、掲示板の資料掲載場所やコード集の掲載方法など、皆様からご意見をいただいています。お客様の煩わしさを取り除き、結果、ヘルプデスクの問合せが減り、電話もつながりやすくなる、ということにつなげたいと考えています。特に次期更改対応が今後、重要になってきますので、改善に取り組んでいるところです。

(委員) NACCS 掲示板で検索するとリンクが切れているゴミ情報が多く、探しているページに行きつかない。なんとかならないか。

(当社) 次期掲示板において改修を検討しているところです。頂戴したご意見含め、改修作業を進めさせていただきます。

(9) 横浜地区

(委員) (別添1)のNACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」の新設について、弊社は業務仕様書をよく参考にするが、クイックメニューからそういった資料へたどり着けると、ユーザーサイドとしてはとてもありがたい。

(当社) ご意見を頂きありがとうございます。

(委員) ヘルプデスク等へ問合せを行った際、エラーコード等を聞かれることがある。当該エラーコードの内容や対処法を詳しく確認出来れば、自分たちで解決できることが多いのではないか。

(当社) 弊社では、解決策をデータベース化し、エラーコードや業務コード、お客様の状況をお聞きさせて頂くことで解決策をご提示しています。エラーコードの内容や対応方法について、掲示板情報の充実を検討させて頂きたいと思えます。

なお、今回新設を検討しているクイックメニューにもエラーコード類へのリンク設定を考えていますが、配置などさらに検討を重ねたいと思えます。

(委員) 上流や下流の事業所が行う業務が不明なことが多いので、業種をまたいだ全体の業務フローがあると、別業種の業者間で前後の業務処理を理解した上で話が出来る。NACCS 掲示板改善について、とても良い案だと思う。

(当社) NACCS 参加の異業種間での問題解決を進めるような貴重なご意見を頂きありがとうございます。

(委員) NACCS 掲示板改善について、業務フローが分かりやすくなると思う。

わが社は、不明点が発生した場合、講習会資料や仕様書を確認してから、ヘルプデスクへ問合せを行うようにしているが、仕様書の記載ぶりが難しい。講習会資料やFAQと仕様書の間のような資料があるとヘルプデスクへの問合せが減ると考える。

(当社) 講習会資料につきましては、業務フロー図等を盛り込むことで、理解しやすいものにしたと努めていますが、「中間的な資料」というご意見を頂き、それを目指して改善を行いたいと考えます。

(10) 清水地区

(委員) NACCS 掲示板改善「業務別クイックメニュー」は、現在、閲覧可能か。試験的に閲覧できるのであれば率直なコメントができると思う。

(当社) 現在は閲覧できません。ご意見があったことは関係部署へ伝えさせていただきます。委員の皆様には、引き続きご意見をくださいますようお願いいたします。

(委員) 輸出通関のフローが ECR「輸出貨物情報登録」から始まっているが、輸出者側の SIR「船積指図書(S/I) 情報登録」など最上流情報からのフローとした方がいいと思う。

(当社) ご意見があったことは関係部署へ伝えさせていただきます。

(委員) 本当に業務が分からない人には分かり難いように感じます。例えば「海上運送貨物を取り扱われるお客様へ」の部分など文言がしっくりこない。NACCS 初心者の方にも伝わるように文言を工夫した方がいいと思う。

(当社) 率直なご意見有難うございます。

皆様方にとって、より使い勝手の良い掲示板となるよう、初心者でも分かり易く伝わる文言での情報発信を目指したいと考えています。

(委員) ヘルプデスクでの問合せ傾向や分析はできているか。その内容を掲示板に掲載することによりヘルプデスクへの問合せも減少すると思う。

(当社) 貴重なご意見有難うございます。

問合せ内容の分析は行っております。ご指摘の通り、ヘルプデスクに頻繁に寄せられる問合せ等につきましては、その内容を掲示板の見やすい位置に掲載するなどの工夫を引き続き行って参ります。

(委員) 正直なところ、あまり掲示板を見ないのが現状。元々、掲示板は業務入力時のコードの確認や申込み用紙をダウンロードすることくらいのものであるという認識がある。

(当社) ご指摘の通り、元々、掲示板のスタートは業務入力の際に参照する各種コード等の閲覧が主な目的でした。しかし、現在は、NACCS の規模も大きくなり、対象となるお客様も広くなり、各種コードだけではなく、様々な情報を提供させていただくという性格に変わってきています。その意味では、弊社としても掲示板の積極的な利用をお客様に働きかけて掲示板をご覧くださいことが重要であると考えていますし、同時に掲示板の見易さなどを検討していくべきと考えております。今回のクイックメニューの新設等もその一環であります。

(11) 名古屋地区

(委員) 通関業会等を通じて NACCS の講習会に参加している。その際の資料を見ると非常に分かり易い内容となっており、高く評価している。

また、次期 NACCS 掲示板のレイアウトは見易くてとても良いと思う。

ただ、掲示板に掲載している現在の「電算関係事務処理要領」は、入力項目の説明だけに主軸が置かれている。従前の関税協会発行の冊子による事務処理要領は、前後の業務や注意事項などが網羅され非常に分かり易く、実際の実務をする上で使い勝手の良い参考資料であった。次期 NACCS の対応としても、事務処理要領の記載内容について、入力者の目線に立った内容として拡充していただきたい。社内では、NACCS の画面とダウンロードした事務処理要領をパソコンのデスクトップ上で見比べながら入力しているのが現状です。業務に沿った内容での事務処理要領を作成してほしい。

(当社) 講習会のご参加、資料のご感想、有難うございます。

皆様にとって満足度の高い講習会となるよう努めております。今後も、皆様のご意見ご要望を踏まえ、分かり易い資料、説明方法等について適宜見直しを参ります。

次期 NACCS 掲示板のレイアウトについてもご評価いただき有難うございます。

なお、電算関係事務処理要領については、関税局・税関様で作成されているため、頂戴しましたご意見を関税局・税関様へ伝えさせていただきます。

(12) 大阪地区

(委員) NACCS 掲示板の掲載内容について、貨物情報の訂正業務と、それに伴う申告業務の訂正可否を判断できる資料を新たに追加してほしい。

現状、業務コード・仕様概要・事務取扱要領等を各々確認するのに時間を要しており、貨物の進行状況に沿ってまとめた資料があると良い。

(当社) NACCS 掲示板及び業務資料に関するご要望があったことは、関係部署にお伝えさせていただきます。

(13) 神戸地区

(委員) NACCS センターで開催される講習会は、内容的に初級者用のため、基本的に新人社員を参加させているが、中級者や上級者向けの講習会なども開催して頂ければ参考になる。

(当社) これまで実施した講習会アンケートやお客様の声より、初級者を対象とした講習ニーズが高かったことから、初級者向けを中心に実施してきたところです。

改めて、中級者や上級者向けの講習ニーズがあったことは承らせていただき、実施に向けて検討させていただきたいと思います。

(委員) NACCS 掲示板の利用にあたっては、仕様書をよく閲覧するが、その際、別ページの業務コード集も併せて参照するため、仕様書から業務コード集に直接リンクされれば便利なので、そのような展開方法も検討をお願いします。

また、NACCS 掲示板の TOP ページに、NACCS センターが開催中の講習案内を掲載して頂ければ、見逃すことなく拝見できる。

それと、NACCS 掲示板の検索機能をよく使いますが、検索しても同じような見出しの検索結果が多数表示され、個々の中身を開かないとどのような内容か分からないので、検索結果の表示方法や見出しなどをもう少し工夫してもらえれば使い勝手が良い。

(当社) 貴重なご意見有難うございます。

皆様方にとって、より使い勝手の良い掲示板となるよう、頂戴しましたご要望について検討させて頂きたいと思います。

(14) 広島地区

(委員) 次期 NACCS 更改前後には様々なお問合せがあるかと思うが、次期 NACCS 更改 2~3 ヶ月後に、それらお問合せを取り纏めた講習会を開催して頂けないか。

(当社) ご要望があったことは、本社関係部署へお伝えさせていただきます。

(委員) 運用管理のため NACCS は月に一度計画停止しているが、現場で作業している社員はトラブルでもない限り NACCS 掲示板を見ることがない。そのため、管理責任者等にメールで連絡いただけるようなサービスはないか。

(当社) NACCS 掲示板に、NACCS の運転状況に関する情報を電子メールで配信するサービスがあります。是非そちらのご利用をご検討願います。

(15) 博多地区

(委員) 講習会の開催について、通関士部会主催の集まりがある中で講習会の時間を作ってほしい。内容としては、講習会資料によるものではなく、FAQのようなものが、実際の業務に当たるものとしては有意義と考えている。

(当社) ご意見ありがとうございます。今後、講習内容、日程を調整したいと思います。

(16) 那覇地区

(委員) 意見交換資料 P6「NACCS 掲示板改善〈業務別クイックメニュー〉の新設」について、非常にわかりやすくなると思う。また、他業種の業務も理解が深まり業者間での話も通じやすくなると思う。また、業務フローからの資料検索についても資料を探すうえで有効と考える。

当社においては、新人に資料を確認しながら業務を行うよう指導しており、今回の改善についてはぜひ実施していただきたい。

(当社) ご意見ありがとうございます。より見やすくなるように尽力いたします。

(委員) パッケージソフトで業務画面を開いたうえで、その業務画面から業務仕様書を確認できるようなリンクボタンを作ることはできないか。

(当社) 貴重なご意見ありがとうございます。

(委員) 意見交換資料 P4 の「次期 NACCS で Web 化される港湾入出港業務」について、沖縄での講習会の実施を港湾管理者からも是非お願いしたい。

(当社) 港湾管理者様からも依頼があったことを社内で報告させていただきます。

平成28年度NACCS成田空港地区協議会 出席委員等名簿

成田空港地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
航空会社 (貨物)	只津 篤志	株式会社 ANA Cargo
	茂手木 賢次	株式会社 JAL カーゴサービス
	田中 健次	日本貨物航空株式会社
	内田 昌広	ユナイテッド航空会社
航空会社 (旅客)	朝田 光嗣	全日本空輸株式会社
保税蔵置場	小高 和也	国際空港上屋株式会社
	八角 吉彦	株式会社 JAL カーゴサービス
	橋本 勇治	日本通運株式会社
保税蔵置場 (原木)	近藤 泰二	コクサイエアロマリン株式会社
	原子 幹	日本航運株式会社
混載業	矢野 孝佳	郵船ロジスティクス株式会社 (成田航空貨物運送協会通関委員会)
通関業	佐藤 哲仁	ナカムラエアーエクスプレス株式会社
	黛 英紀	フェデラルエクスプレスコーポレーション
通関業 (原木)	三浦 広	西日本鉄道株式会社 (東航通関協議会)
機用品業	川口 慎吾	株式会社 ANA ケータリングサービス
	前島 好文	株式会社ティエフケー
入国管理局	越川 章	東京入国管理局
検疫所	小松 伸明	成田空港検疫所
税 関	地濃 誠	東京税関
	工藤 敬裕	東京税関 成田税関支署
	外山 誠志	東京税関 成田航空貨物出張所
	柳原 眞	東京税関 成田航空貨物出張所南部事務所
	久保 修	東京税関 東京航空貨物出張所

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
秋山 隆朗	システム企画部
中谷 富司夫	ソリューション事業推進部 お客様サポート課

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS羽田空港地区協議会 出席委員等名簿

羽田空港地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
航空会社 (貨物)	粥見 智幸	日本航空株式会社
	田中 恒	株式会社ANA Cargo
	米井 新一	株式会社ANA Cargo
航空会社 (旅客)	小掠 翼	日本航空株式会社
	森田 邦裕	ANA エアポートサービス株式会社
保税蔵置場	小川 一徳	東京国際エアカーゴターミナル株式会社
	柄本 忠伸	東京国際エアカーゴターミナル株式会社
混載業	角 得雄	西日本鉄道株式会社
通関業	石田 数幸	株式会社日立物流バンテックフォワードイング
機用品業	小杉 康則	株式会社ANA ケータリングサービス
検疫所	黒飛 敏	東京空港検疫所支所
税 関	地濃 誠	東京税関 総務部
	中村 寿夫	東京税関 羽田出張所
	黒河内 光昭	東京税関 羽田出張所

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
小野 和彦	システム企画部
中谷 富司夫	ソリューション事業推進部 お客様サポート課

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS中部空港地区協議会 出席委員等名簿

中部空港地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
航空会社 (貨物)	西垣 友貴	ANA 中部空港株式会社
	川口 修穂	株式会社ドリームスカイ
航空会社 (旅客)	岸田 茂	株式会社大韓航空
	吉田 幸恵	全日本空輸株式会社
	小川 智代	日本航空株式会社
航空代理店	山田 哲也	名鉄観光サービス株式会社
保税蔵置場	安田 秀康	株式会社アドバンスドフレイツサービスジャパン (AFS)
	寺浦 永二	三井倉庫エクスプレス株式会社
	佐藤 智久	伊勢湾海運株式会社
混 載 業	祐本 勇一	株式会社阪急阪神エクスプレス
	下山 洋輝	ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社
	本杉 英丈	日本通運株式会社
	後藤 光治	郵船ロジスティクス株式会社
通 関 業	合田 敏子	株式会社近鉄エクスプレス
入国管理局	山田 政示	名古屋入国管理局 中部空港支局
検 疫 所	田村 道	名古屋検疫所 中部空港検疫所支所
税 関	藤山 敏典	名古屋税関 総務部
	岡本 憲文	名古屋税関 中部空港税関支署
	立松 正行	名古屋税関 中部空港税関支署
	田村 眞一	名古屋税関 監視部
	河合 康夫	名古屋税関 中部空港税関支署
関係業界	丸山 修平	名古屋通関業会
	加門 義彰	名古屋税関保税会

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
小野 和彦	システム企画部
織田 美子	ソリューション事業推進部 東海事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS関西空港地区協議会 出席委員等名簿

関西空港地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
航空会社 (旅客)	川路 清志	CKTS 株式会社
	田畑 千香子	株式会社大韓航空
航空会社 (貨物)	松田 晋也	日航関西エアカーゴ・システム株式会社
航空代理店 混載業 通関業	松田 政彦	西日本鉄道株式会社
	佐藤 芳幸	株式会社阪急阪神エクスプレス
	岡田 康一	日本通運株式会社
	瀬川 亮二	郵船ロジスティクス株式会社
	大宅 一暢	ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社
保税蔵置場	大丸 咲子	フェデラルエクスプレス
	馬場 芳浩	株式会社 ANA Cargo
機用品業	藤川 早苗	日航関西エアカーゴ・システム株式会社
	上野 孝一	株式会社エイエイエスケータリング
入国管理局	土橋 由佳	大阪入国管理局
検疫所	須野 大介	関西空港検疫所
税 関	養父 一幸	大阪税関 総務部
	小川 剛史	大阪税関 関空税関支署
	豊田 雅則	大阪税関 関空税関支署
	六井 一雄	大阪税関 関空税関支署

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
小野 和彦	システム企画部
尾崎 昌広	ソリューション事業推進部 関西事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS福岡空港地区協議会 出席委員等名簿

福岡空港地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
航空会社	平野 悟	株式会社 JAL カーゴサービス九州
	倉智 和樹	ANA 福岡空港株式会社
	木村 延輝	キャセイパシフィック航空
保税蔵置場	上野 丈	福岡エアーカーゴターミナル株式会社
航空代理店 混載業 通関業	江崎 泰成	インターナショナルエクスプレス株式会社
	平川 晋也	株式会社ジェネック
	上野 晃徳	株式会社近鉄エクスプレス
	魚住 丈晴	JP サンキュウグローバルロジスティクス株式会社
	樋口 和孝	日本通運株式会社
	渡辺 圭祐	郵船ロジスティクス九州株式会社
通 関	田中 浩明	住友倉庫九州株式会社
機 用 品	濱西 裕史	株式会社阪急阪神エクスプレス
入国管理局	山田 博之	福岡インフライトケイタリング株式会社
検 疫 所	古賀 義則	福岡入国管理局
税 関	佐々木 宏樹	福岡空港検疫所支所
	江藤 秀明	門司税関 総務部
	池田 真	長崎税関 総務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
根木 貴史	ソリューション事業推進部
小野 和彦	システム企画部
萩原 純司	ソリューション事業推進部 九州事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS札幌地区協議会 出席委員等名簿

札幌地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船舶代理店 C Y 保税蔵置場 通 関 業	松橋 篤	苫小牧港外貿コンテナ事業協同組合
	伊藤 政志	日本通運株式会社
	荒井 浩昭	北海運輸株式会社
	大泉 潤也	札幌通運株式会社
	三澤 恵	三ツ輪運輸株式会社
	澤田 弘	株式会社ニュートレーディングブリッジ
保税蔵置場	山本 和秀	札幌国際エアカーゴターミナル株式会社
港湾管理者	松原 敏行	苫小牧港管理組合
海上保安庁	佐藤 恵美子	第一管区海上保安本部
税 関	小笠原 信	函館税関 総務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
大西 信樹	ソリューション事業推進部
松田 誠司	システム企画部
中谷 富司夫	ソリューション事業推進部 お客様サポート課

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS仙台地区協議会 出席委員等名簿

仙台地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船舶代理店	内海 教之	三陸運輸株式会社
	小泉 勝洋	塩竈港運送株式会社
C Y	伊藤 成寿	三陸運輸株式会社
	武田 義信	三陸運輸株式会社
	内海 久美恵	三陸運輸株式会社
	菊池 太郎	三陸運輸株式会社
	佐藤 貴志	三陸運輸株式会社
	木村 竜太	塩竈港運送株式会社
	吉田 豊	塩竈港運送株式会社
保税蔵置場	松井 恵吾	株式会社ニチレイ・ロジスティクス東北
	遠藤 貴行	塩竈港運送株式会社
	山根 元	三陸運輸株式会社
通 関 業	福原 健治	日本通運株式会社
	阿部 弘美	塩竈港運送株式会社
	塚田 義浩	株式会社やまや
	増田 健太郎	センコン物流株式会社
	甲斐 愛一朗	株式会社丸山運送
通 関 業 海 貨 業	佐々木 功	三陸運輸株式会社
港湾管理者	勝倉 徹	宮城県
海上保安庁	井田 壮太	第二管区海上保安本部
検 疫 所	川野 和美	仙台検疫所
税関	後藤 徳文	横浜税関 仙台塩釜税関支署
	佐藤 宏	横浜税関 仙台塩釜税関支署

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
田島 晴弥	取締役
秋山 隆朗	システム企画部
中谷 富司夫	ソリューション事業推進部 お客様サポート課

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS東京地区協議会 出席委員等名簿

東京地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船 会 社	小倉 一夫	株式会社ケイラインジャパン
	松田 直人	株式会社 MOL JAPAN
	阿久津 聡	NYK Container LINE 株式会社
	金川 裕司	オー・オー・シー・エル ジャパン株式会社
船舶代理店	星野 直之	伊勢湾海運株式会社
	伊奈 久夫	芝浦通船株式会社
	相川 喜章	JP. CRUISE, AGENCY 株式会社
C Y	加地 亮二	株式会社宇徳
	川井 康司	日本郵船東京コンテナターミナル
	川上 順	三井倉庫株式会社
C F S	井上 貴之	株式会社宇徳
	小林 聡	株式会社ユニエツクス
保税蔵置場	重岡 敬	株式会社住友倉庫
	出原 隆晃	株式会社日新
	金子 知昭	株式会社マルハニチロ物流
N V O C C	堀切 正彦	郵船ロジスティクス株式会社
	深水 史朗	株式会社トランスコンテナ
通 関 業	門脇 徹	株式会社日成
	池田 貴久美	東京貿易運輸株式会社
	東海林 雄一	互興運輸株式会社
	関本 啓	日本通運株式会社
	榎本 伸二	丸全昭和運輸株式会社
海 貨 業	佐藤 洋一	岡本物流株式会社
	高橋 光也	株式会社 二葉
輸 出 入 者	豊福 哲	三井物産株式会社
地方整備局	庭田 和祥	国土交通省 関東地方整備局
	中沢 優也	国土交通省 関東地方整備局
港湾管理者	右田 正博	東京都港湾局 港湾経営部
東京検疫所	仲地 良路	東京検疫所 検疫衛生課
税 関	石井 真和	東京税関 総務部
	小堀 忠夫	東京税関 監視部
	松尾 英司	東京税関 業務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
松田 誠司	システム企画部
大西 信樹	ソリューション事業推進部
中谷 富司夫	ソリューション事業推進部 お客様サポート課

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS横浜地区協議会 出席委員等名簿

横浜地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船 会 社	曾根 淳子	株式会社ケイ・エム・ディ・エス
	渡辺 典亜	アメリカンプレジデントラインズリミテッド
船舶代理店	鈴木 勇人	相模運輸倉庫株式会社
	門奈 康介	株式会社日新
	米田 篤志	株式会社日新
	真間 康彰	株式会社ダイトコーポレーション
C Y	佐々木 淳	三菱倉庫株式会社
	遠藤 玲二	三井倉庫株式会社
	大内 仁	鈴江コーポレーション株式会社
保税蔵置場	今関 一樹	日本通運株式会社
NVOCC	坂井 浩平	セイノーロジックス株式会社
通 関 業	仲村 治紀	株式会社明正
	佐々木 健一	トナミ国際物流株式会社
	糸川 伸二	日本通運株式会社
海 貨 業	佐藤 康	株式会社石川組
	関野 治夫	関野運輸株式会社
	清水 勲	富島運輸株式会社
地方整備局	庭田 和祥	関東地方整備局
	中沢 優也	関東地方整備局
運 輸 局	佐藤 義尚	関東運輸局
	池田 敏之	関東運輸局
港湾管理者	石黒 茂光	横浜市港湾局
	保月 知	横浜市港湾局
海上保安庁	田島 哲	第三管区海上保安本部
検 疫 所	河本 俊博	動物検疫所
税 関	長澤 覚	横浜税関 総務部
	田村 浩夫	横浜税関 監視部
	星野 司	横浜税関 業務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
松田 誠司	システム企画部
大西 信樹	ソリューション事業推進部
根木 貴史	ソリューション事業推進部
中谷 富司夫	ソリューション事業推進部 お客様サポート課

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS清水地区協議会 出席委員等名簿

清水地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船舶代理店	中島 秀明	株式会社天野回漕店
	山本 茂	アオキトランス株式会社
	森下 康成	鈴与株式会社
	片平 吏洋	清水川崎運輸株式会社
	福村 親輝	清和海運株式会社
C Y	浅場 亮	鈴与株式会社
保税蔵置場	池田 元彦	株式会社ニチレイ・ロジスティクス東海
	高山 祐一	株式会社富士ロジテック
	足立 吉宏	株式会社天野回漕店
通 関 業	青島 邦夫	鈴与株式会社
	岩崎 千春	鈴与通関株式会社
	大滝 進芳	柏栄トランス株式会社
	杉浦 初夫	清和海運株式会社
海 貨 業	加藤 和重	アオキトランス株式会社
	海野 吉訓	株式会社天野回漕店
	池谷 雄介	清和海運株式会社
	平尾 勉	鈴与株式会社
地方整備局	村山 信吾	中部地方整備局港湾空港部
運輸局	宇佐美 政英	中部運輸局海上安全環境部
港湾管理者	丸尾 保代	静岡県清水港管理局
海上保安部	大野 均	清水海上保安部
検 疫 所	猪苗代 隆行	名古屋検疫所 清水検疫所支所
税 関	藤山 敏典	名古屋税関 総務部
	西尾 裕司	名古屋税関 清水税関支署
	牧野 晴美	名古屋税関 清水税関支署
	犬飼 佐枝子	名古屋税関 清水税関支署
	井島 淳	名古屋税関 清水税関支署興津出張所
関係業会	伊奈 一春	名古屋通関業会
	阿形 輝治	名古屋税関保税会
	小林 良夫	清水海運貨物取扱同業会
船代事務局	福村 親輝	清水港船舶代理店会

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
秋山 隆朗	システム企画部
織田 美子	ソリューション事業推進部 東海事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS名古屋地区協議会 出席委員等名簿

名古屋地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船 会 社	鈴木 文男	株式会社 MOL JAPAN
船 舶 代 理 店	村上 善一	旭運輸株式会社
	山口 淳	五洋海運株式会社
	上坂 桂市	株式会社上組
C Y	池田 政直	株式会社フジトランスコーポレーション
	松島 修二	株式会社上組
	森 智弘	旭運輸株式会社
	柴田 孝則	日本通運株式会社
	玉井 誠也	名古屋ユナイテッドコンテナターミナル株式会社
保 税 蔵 置 場 (C F S)	後藤 和秀	川西倉庫株式会社
	飯田 重一	伊勢湾倉庫株式会社
	高橋 慎	名港海運株式会社
	野田 佳典	東海協和株式会社
	籠橋 泰夫	株式会社ニチレイ・ロジスティクス東海
	楽 湧	名港海運株式会社
	朝倉 貴生	株式会社フジトランスコーポレーション
N V O C C	黒瀬 廣和	伊勢湾海運株式会社
	中村 由美子	株式会社トライネット
通 関 業	吉原 立実	三協株式会社
	寺本 淳哉	名港海運株式会社
	佐野 仁志	旭運輸株式会社
	池田 温子	日本トランスシティ株式会社
	森 剛彦	ナゴヤ SHIPPING 株式会社
	慶秀 謙一	株式会社サンシン
	河野 竜実	株式会社上組
海 貨 業	高木 一男	中京海運株式会社
	片桐 潔	愛知海運株式会社
地方整備局	村山 信吾	中部地方整備局港湾空港部
運 輸 局	宇佐美 政英	中部運輸局 海上安全環境部
港 湾 管 理 者	杉野 丈晴	名古屋港管理組合
	有田 昌史	名古屋港管理組合
海 上 保 安 部	瀬高 重樹	第四管区海上保安本部
	内野 祐一郎	名古屋海上保安部
検 疫 所	藤井 誠	名古屋検疫所
税 関	藤山 敏典	名古屋税関 総務部
	犬塚 隆夫	名古屋税関 監視部
	田村 眞一	名古屋税関 監視部
	小野内 藤雄	名古屋税関 監視部
	狩戸 誠	名古屋税関 業務部
	西垣 幸直	名古屋税関 西部出張所
関 係 業 会	寺田 正幸	名古屋通関業会
	荻原 光男	名古屋海運貨物取扱業会
	遠藤 雅之	名古屋港運協会

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
秋山 隆朗	システム企画部
織田 美子	ソリューション事業推進部 東海事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS大阪地区協議会 出席委員等名簿

大阪地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船舶代理店	越智 文規	三菱倉庫株式会社
	平郡 謙一	株式会社辰巳商會
	豊岡 新	株式会社住友倉庫
	辻本 由徳	島本海運株式会社
C Y	吉倉 雅之	三菱倉庫株式会社
	小澤 秀聡	日東物流株式会社
	宮澤 忠仁	株式会社辰巳商會
保 税 蔵 置 場	上堀 護	山九株式会社
	竹本 裕治	株式会社住友倉庫
	八木 宏明	郵船港運株式会社
	篠田 一雄	株式会社ニチレイ・ロジスティクス関西
N V O C C	大川 友子	内外トランスライン株式会社
通 関 業	小泉 友厚	近畿通関株式会社
	溝渕 克昌	松菱運輸株式会社
	永井 亮一	日本通運株式会社
	野本 朗	住和港運株式会社
海 貨 業	角高 憲治	松菱運輸株式会社
	廣瀬 康博	大洋運輸株式会社
地方整備局	堀川 雅弘	近畿地方整備局
	小峯 英樹	近畿地方整備局
港湾管理者	川下 敦史	大阪市港湾局 計画整備部
	北野 仁志	大阪府港湾局 経営振興課
検 疫 所	秋山 隆義	大阪検疫所
税 関	西村 一起	大阪税関 総務部
	藤川 靖英	大阪税関 監視部
	船井 元巳	大阪税関 監視部
	田中 伸一	大阪税関 業務部
	眞鍋 敏男	大阪税関 業務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
根木 貴史	ソリューション事業推進部
秋山 隆朗	システム企画部
尾崎 昌広	ソリューション事業推進部 関西事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS神戸地区協議会 出席委員等名簿

神戸地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
C Y	久保田慶三	三井倉庫株式会社
	塚本 和行	日東物流株式会社
保 税 蔵 置 場	藪口 勝	三菱倉庫株式会社
	北野 元基	三井倉庫株式会社
	上野 光久	山九株式会社
N V O C C	西馬 朋美	トレーディア株式会社
通 関 業	平野 克幸	山九株式会社
	鈴木 直人	株式会社後藤回漕店
	難波 邦子	澁澤倉庫株式会社
海 貨 業	三山 雅義	株式会社後藤回漕店
	為則 知博	株式会社大森廻漕店
港湾管理者	梶山 耕司	神戸市みなと総局みなと振興部
運 輸 局	石定 正則	神戸運輸監理部
地方整備局	辻田 弘行	近畿地方整備局
検 疫 所	牧野 秀徳	神戸検疫所
海上保安庁	池宮 崇	第五管区海上保安本部
税 関	豊住 辰也	神戸税関 総務部
	細見 幸二	神戸税関 監視部
	田中 賢司	神戸税関 監視部
	沖田 芳樹	神戸税関 業務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
根木 貴史	ソリューション事業推進部
秋山 隆朗	システム企画部
尾崎 昌広	ソリューション事業推進部 関西事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS広島地区協議会 出席委員等名簿

広島地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船舶代理店	新宅 栄志	マツダロジスティクス株式会社
C Y	岩田 直之	マツダロジスティクス株式会社
	浜田 健吾	山九株式会社
保 税 蔵 置 場	吉原 清隆	株式会社シーゲートコーポレーション
	堀井 一行	日本通運株式会社
	助守田 晋	広島空港ビルディング株式会社
通 関 業	植木 藤彦	日本通運株式会社
	芝田 幸二	株式会社ヒロクラ
地方整備局	井丸 和明	中国地方整備局
	栗原 高尚	中国地方整備局
運 輸 局	梅田 英樹	中国運輸局
港湾管理者	村田 栄治	広島県土木局建築局
	福島 寿哉	広島県東部建設事務所
検 疫 所	前田 和宏	広島検疫所
税 関	後藤 公明	神戸税関 広島税関支署
	陰山 徹	神戸税関 広島税関支署

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
小野 和彦	システム企画部
尾崎 昌広	ソリューション事業推進部 関西事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS博多地区協議会 出席委員等名簿

博多地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船舶代理店	佐伯 浩志	相互運輸株式会社
	白澤 隼人	鹿児島海陸運送株式会社
C Y	野口 幸三	門司港運株式会社
	種村 真悟	三菱倉庫株式会社
保税蔵置場	本田 雄也	山九株式会社
	藤野 宏二	下関海陸運送株式会社
	江村 徳吉	三井倉庫九州株式会社
通 関 業	植田 政昭	門菱港運株式会社
	田村 直治	関光汽船株式会社
	廣瀬 大輔	住友倉庫九州株式会社
	清水 健二	株式会社共進組
	仙波 幹	東 海運株式会社
海 貨 業	小野 正雄	グリーン SHIPPING 株式会社 (関門海上運送業組合)
	白石 公一郎	日本通運株式会社 (関門海上運送業組合)
	柴田 一夫	門司港運株式会社 (関門海上運送業組合)
地方整備局	福島 聖二	九州地方整備局
運 輸 局	鹿毛 幸一郎	九州運輸局
港湾管理者	塚本 優子	福岡市港湾局
	安永 英明	北九州市港湾空港局
海上保安庁	豊里 雅一	第十管区海上保安本部
検 疫 所	前田 隆弘	福岡検疫所
税 関	江藤 秀明	門司税関 総務部

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
根木 貴史	ソリューション事業推進部
小野 和彦	システム企画部
萩原 純司	ソリューション事業推進部 九州事務所

(順不同敬称略)

平成28年度NACCS那覇地区協議会 出席委員等名簿

那覇地区協議会委員

業 種	氏 名	所 属
船 会 社	石垣 国維	南西海運株式会社
	米須 晃司	琉球物流株式会社
船 舶 代 理 店	松田 美貴	有限会社沖縄シップスエージェンシー
	比嘉 允史	有限会社沖縄国際海運
C Y	瑞慶覧 長倫	沖縄ポートターミナル株式会社
保 税 蔵 置 場	長嶺 豪	那覇埠頭倉庫株式会社
	比嘉 智秀	株式会社ホクガン
	比嘉 啓	琉球物流株式会社
航 空 会 社 通 関 業	中山 孝之	株式会社ANA Cargo
通 関 業	山川 一	沖縄空輸株式会社
	島袋 唯	沖縄第一倉庫株式会社
	吉良 裕幸	沖縄ディーエフエス株式会社
	阿部 昭徳	沖縄日通エアカーゴサービス株式会社
	西平 守勝	海邦通関株式会社
	吉里 真弘	沖縄荷役サービス株式会社
	宜野座 雄	大成通関株式会社
	奥田 修二	福山通運株式会社
	大城 孝	株式会社藤浦通関
	高木 千賀子	琉球物流株式会社
運 輸 局	大城 正司	沖縄総合事務局
港 湾 管 理 者	丹生 清輝	那覇港管理組合
海 上 保 安 庁	米盛 陽美	第十一管区海上保安本部
税 関	仲底 克成	沖縄地区税関

(順不同敬称略・代理者による出席含む)

当社出席者

氏 名	所 属
江上 正弘	取締役
渡邊 守	システム企画部
萩原 純司	ソリューション事業推進部 九州事務所

(順不同敬称略)